

令和6年度

信州ESDコンソーシアム成果発表 & 交流会

いづな学園グリーン・ヒルズ小学校3学年・4学年への質問・感想

〈児童のみなさんへ〉

- ・ 善光寺びんずる市に来てくださった方は、どのような方が来てくれたのですか。
- ・ みなさんが、買い物をするときに一番気を付けていることはなんですか。
- ・ ハラルフードなど、宗教や思想に配慮した食べ物があることは知っていたけれど、自分で作ろうと思ったことはなかったの
で、みなさんのビーガンクッキーを作って販売する、というところまでやり遂げる行動力には感銘を受けました。また、買い物
をするときにあまり産地を気にしたことがなかったので、これからは注意深く見て、投票しているという意識を持ちながら買い
物したいです。
- ・ 同じチョコでも値段が違うという発見から、労働環境の問題や職場環境の問題、賃金の問題など様々なことについて考えられて
おり良かった。
- ・ セントラルアイデアに沿った授業運びができていないのではないかと感じました。私もチョコレートが好きでよく食べるので、気
にかけてみようと感じました。amaletiの言葉の響きがとても素敵です。買い物の仕方について考え直してみようと思います。
- ・ チョコレートの値段の差に注目して、調べ学習を通して、お店を準備していてとても興味深かった。私たちの買い物で世界を変
えることができるということにもきちんと着目して、発表していたのが印象に残った。小さな意識で変わるのだろうと思う。
- ・ 身近なチョコレートに関して、日本を離れて遠い国に住んでいる人の気持ちを考えて活動していることがいいと思った。小学生に
とっては、巨大な取り組みでいろんな人が関わるものであるから難しいとも考えられるが、子ども達が実際にチョコレートを作
ったり、いろんな人と関わって活動していることがいいと思った。
- ・ 子どもたちで商品をつくり売るとい、子どもたちの手で最初から最後まで作っている姿が素敵です。「買い物は投票です」と
いう言葉がとても印象的でした。買い物をする際に値段だけでなく、その商品の背景を見つめ、自分の票をどこに入れたいのか
を考えてみたいです。
- ・ カカオ農家で子ども達が働いているということは知っていたが、自由時間があまりない、給料ももらえない、少しでもさばれば
スクワットなど過酷な状況下で仕事をしているということを初めて知った。私たちの生活が恵まれていることをとても理解でき
た発表であった。一人一人がこの現状を知り、私も含め、少しでも役に立てるようになりたいと思った。
- ・ 素敵な発表ありがとうございました。世界の問題やその問題について考えたことが伝わってきました。
- ・ 発表ありがとうございました。消費と生産の循環が学習の基になっていましたが、特にチョコレートの値段から生産の観点で考
えられていたことが印象的でした。自分たちならどうしたいか、より気になりました。
- ・ カカオ農園の現状を知り、この現状をどうにかできないかと考え、実際に行動したことが素晴らしいと思いました。チョコレ
ートを作って買ってもらうことでより多くの人に知ってもらえるといいなと思いました。
- ・ チョコレートに注目して作られるまでのプロセスを学び、カカオ農家など遠くの人に思いをはせていたことは本当に素晴らしい
と思いました。また、そこから自分たちでお店を出すための工夫も、あなたたちの学びを深め良い経験になったと思います。そ
のほかにおいても、世の中は消費と生産で成り立っているものが多くあると思います。他の循環についても学びを深めていって
ほしいです。
- ・ 1つあたりのチョコレートの値段の違いに気づくことから、チョコレートのもととなるカカオ豆の生産の現状に着眼し、問題を
感じ、自分たちなりに解決しようとしていることが素晴らしいと思いました。また、自分たちがアフリカの国々のことを考え、
お店を開くための商品を作ったり、実際にお店を出して販売したりしていて、学びがカタチとなっていて行動力がとても素晴ら
しいと感じました。発表ありがとうございました！
- ・ カカオ農家の現状を知り、アフリカの農家の人々のために自分たちにできることを考えて活動していて素晴らしいと思いま
した。学校内だけでなく、びんずる市に出店して社会と関わることで、多くの人がアフリカの人の苦勞に思いをはせるきっかけに
なったのではないかと思います。私も、自分の買い物の仕方を改善したいと感じました。これからも頑張ってください。
- ・ 児童がカカオをはじめとしたフェアトレードについて学ぶことで、世界と自分たちの生活のつながりを知る機会となった。フェア
トレードは、生産者が正当な対価を得られる仕組みであり、その大切さを学ぶことで、公正な取引や労働環境について考える
きっかけになったと考えられる。小学生のうちからこうした視点を持つことで、将来的に社会の課題に関心を持ち、自らの行動
を意識して選択する力が養われる貴重な学びとなった。
- ・ カカオ農家の現状を知った上で現地の農家さんを助けることにつながる活動を実際に起こすことができたのはすごい経験だと
思った。
- ・ 宗教的な理由で物を食べられない人に対する代わりの品を、学校の授業で考えて作り上げたことが素晴らしいと思った。
- ・ カカオ豆の栽培で子どもたちがこんなに苦しんでいることを初めて知りました。私たちが何かを買うことによって苦しむという
ことに関して中国で生産されているSHEINに関して同じことが言えるのではないかと感じました。私も生産の背景を考えなが
ら買い物をしていきたいです。
- ・ 買い物がどのように遠くの地で影響を与える中について考えるのはとても広い視点ですごいと思いました。

- ・パイヤーの人との関わりから世界の問題に目を向け、少しでも助けになるような取り組みをしていることがとても印象的だった。まさに探求的な学習の結果といえるもので素晴らしかった。
- ・カカオ農家の子どもたちは低賃金で働かされているという事実を受け止め、サポートしたいと思う姿勢に感動しました！
- ・チョコレートを使った活動を行うことで、世界で問題となっている児童労働について深く学ぶことができる活動でよいと思った。
- ・日常にあるチョコの価格からカカオ農園の現状にまで考えを広げ、自分たちなりにできることはないかと探求する姿勢と実際に店を作り、完売までしたことはとても素晴らしいことだと思います。これからも日常生活の驚きから考えを発展させていけるといいですね。
- ・「消費と生産の循環が、生活を支え豊かにする」という学びのもと、チョコレートがカカオからどのようにできているかをカカオ農家の現状とともに学んでたことが印象的でした。また、カカオ農家をサポートする目的でチョコレートのお店を出すという活動は素晴らしいと思いました。
- ・日常生活と問いを結び付けられており、その点が良かったと思います。自分たちの生活を支えている見えない誰かのことを助けようと考えたことは、本当に素敵なことだと思います。しかし、ビーガンクッキーをどうして作ろうと思ったのかなどもっと知りたいことがいろいろありました。
- ・チョコレートの値段の違いに対して疑問をもつだけでなく、そこからカカオ農家のことを調べたり、お店を出してみたりと、行動力がすばらしいなと思いました。授業でフェアトレードなどの制度があることは知っていましたが、自分はやっぱり安いものを買がちですが、これからは少しでもそういったものを買ってみようかなと考えます。
- ・消費と生産の循環が、生活を支え豊かにすることを理解することができて、私自身もとても勉強になりました。カカオを生産している子どもたちの実態が私の想像を絶するものでした。カカオ農家の現状を学び、その方たちを援助する目的でお店を出店したことでこの実態をより多くの人に知ってもらえる良い機会になったのではないかと考えます。私も買い物について考え直すきっかけとなりました。素晴らしい探究活動と発表に感銘を受けました。ありがとうございました。
- ・スライド資料がとても見やすく、内容が簡潔にまとまっていたと思います。自分たちが行った活動の振り返りもしっかりとできていて、今回の活動にとどまらず、これからの活動につながるような感想が発表されていてよいと思いました。
- ・自分たちがいつも食べているものが、どのように作られているのかを知ることが大切だと思います。日本は自分の国で作られた食べ物のほかにも、海外から多くの食べ物ももらっています。その食べ物を作っている人たちの頑張りが報われるようになるといいですね。
- ・いいづな学園グリーンヒルズ小学校3・4年生の皆さんの発表すばらしかったです。アフリカに寄付をした活動は今後の人生を支えてくれるとても大きな経験になったと思います。チョコレートの値段の違いに気づいてそこから問題を見出したこと素晴らしい視点だと感じます。これからもそのような視点を大切にしていってほしいです。
- ・チョコレートの商品ごとの価格の違いから、カカオ豆からチョコレートが作られるプロセスに着目したことはとても良い着眼点だと感じました。発表を通して、以前から問題視されていたカカオ農家の厳しい現状を詳しく知ることができ、勉強になりました。何より、そういった問題についてただ学ぶだけでなく、状況を改善するために行動を起こすことができるのは素晴らしいことだと感じ、とても感動しました。私も「買い物は投票である」という皆さんからのメッセージを心に留め、フェアトレード商品の積極的な購入など、状況の改善に少しでも貢献できるような行動をしたいと思いました。ありがとうございました。
- ・「どうしてチョコレートの値段が違うのだろう？」という純粋な疑問から、様々な探究活動へ発展していくことに関心と興味を持ちました。原産地の状況を調べるだけでなく、実際に商品を製作・販売することで、問題の解決に取り組もうという姿勢がよく理解でき、とても素晴らしい発表だと感じました。
- ・チョコレートの値段という身近な話題から、チョコレートがどのような過程で作られるのか、カカオ生産地の動画を見ながら様々な学習をして深めていくのがとても良いと感じました。自身と同じ年代の子どもたちの労働について学び、自分たちが出来ることは何かと考えて、「RaiseTrade」という取り組みに動くことが素晴らしいと思いました。私も、原産地や生産地のことを考えながら買い物をしていきたいと思いました。
- ・自分たちの身近にあるチョコレートから、そのチョコレートの元であるカカオに目を付け、さらにカカオ農家の現状を調べ、課題として捉えており発展的な思想が出来ていてすごいなと思います。また、その課題を解決するために自分たちでお店を立ち上げ、すべての工程を自分たちの力でやり遂げている姿はとても頼もしく見えます。これからも、日本だけでなく様々な国や出来事に目を向ける広い視野を持って頑張ってください！
- ・チョコレート1つからでも学べることはたくさんあるんだなと感じました。私たちがいつも美味しく食べているチョコレートも、カカオを作ってくれる子どもたちのおかげなんだなと感じました。また、カカオ農家の労働環境の悪さにも驚きました。その環境を知った上で、行動を起こすことができるいいづな学園のみなさんはとても素晴らしく、私も見習わなければならないと思いました。
- ・チョコレートの作り方から発展途上国の子供たちがおかれている現状についてしっかり調べ、調べたことを活かしてびんずる市などで実際に活用することができていてすごいと思った。あとは活動を振り返って発展途上国の子どもたちを救うために自分たちにできることが何なのか考える機会を設けるといいかもしれない。
- ・カカオ農家について調べ、実際にそのカカオ農家の人々を救うためにチョコレートを販売したりとする学習はとても探求的かつ素晴らしい学習だと思う。これからもこのような学習によって些細な部分から世界の人々を救っていただけたらと思う。

- ・ チョコレートがカカオからできていることや、またそのカカオがどのようにできているのかということを見てカカオ農家の現状を知り3.4年生のクラスで店を出すなど自ら考えどのようにすればよいのかを考えていてすごいと思った。現地の農家をサポートする商品を作ることによって現地のカカオ農家の人にとってもより良い環境で農業を行えることに加えて子どもたちも勉強する時間ができるのではないかと考えた。これからも様々な部分で困っている人を助けられるような活動をしてほしい。
- ・ 「消費と生産の循環が生活を支え豊かにする」という考えのもとで学習していた。このような考えのもとで小学校中学年で探求的な活動をしているのには驚いた。また、カカオ豆を製造している農家の子供たちがとても苦しい環境で働いていることを初めて知った。このような環境を見てお店を出す活動につなげていたのは素晴らしいと思った。また、お店を出すだけでなくロゴや看板なども自分たちで制作しているのはすごいと思った。自分の買い物の仕方についても考えさせられる内容だった。
- ・ 現代で問題になっている発展途上国と先進国の格差について考えるという視点がいいなとおもいました。また発展途上国の貧しい人々を支援するために販売を行ったというのがいいなと思いました。私も意識をもって買い物を行いたいと思いました。
- ・ 同じチョコレートでも値段が違うという視点から、カカオについて調べようとしたのは良い視点だと思いました。カカオ農家の現状を知るだけでなく、考察も交えていてとても良かったと思います。普段の買い物からこのような探求を実践するなど、身近なものから手を出していくのは素晴らしい心掛けだと思います。
- ・ チョコレートの裏側に注目し、アフリカの農場の現状まで深く探求したこと、とても素晴らしいです。そして、自分たちの店を作り、売り上げを通じて支援しようとした行動力に感動しました。知るだけでなく、自ら動いて貢献しようとする姿勢が、社会をより良くする大きな力になります。これからも好奇心を持ち続け、自分たちにできることを考え、行動してってください。応援しています！
- ・ チョコレートを起点にそこから様々な観点から探求を深めているのにとっても感心しました。善光寺のびんずる市、せっかく大学から近いので行けば良かったと思いました…。もし今後も探求の一貫で出店することがあれば是非いきたいと思いました。自分たちの当たり前がない子供達のことを3.4年生で知れることはとても大きな事だと思います。
- ・ 二つのチョコレートの値段の違いがみられたことを疑問に思い、それを探究活動に発展させているのが良いと思いました。カカオ農家の現状を調べていく中で、過酷な状況で働いているということを知り、そこからどうにかカカオ農家をサポートする活動ができないか、工夫を凝らしながら考えている点もよかったですと思います。私も、普段の生活から何かできることはないか考え、自分の行動一つ一つに責任を持って行動したいと改めて感じる良い機会となりました。
- ・ チョコレートの値段の違いに気づき、そこからチョコレートやカカオについて学び、そして現地の農家さんをサポートするためにお店を出店するという行動力や皆さんの思いの強さにとても感動しました。私自身、カカオ農園で働く人、特に子どもたちが非常に厳しい状況に置かれていることを知らなかったのも、その現状について知ることができてとても良い機会になりました。皆さんが伝えてくれたように、私も買い物をするときは慎重に考えて商品を選ぶようにしたいです。ありがとうございました。
- ・ ハラルフードなど、宗教や思想に配慮した食べ物があることは知っていたけれど、自分で作ろうと思ったことはなかったので、みなさんのビーガンクッキーを作って販売する、というところまでやり遂げる行動力には感銘を受けました。また、買い物をするときあまり産地を気にしたことがなかったので、これからは注意深く見て、投票しているという意識を持ちながら買い物したいです。
- ・ 私たちの住む日本のことではなく、海外のことに目を向けて探求しようとする姿勢が素晴らしいと思いました。これから、より多くの分野における世界と日本の情報に興味関心をもって学習してってください。素晴らしい発表をありがとうございました。
- ・ 同じチョコレートでも値段が違うものがあるのは何故かというような身近なものから発想を得てそれについてしっかり考えられていて良いと思った。そこからカカオ農家の現状に繋げて最終的に少しでも助けになれば自分たちが販売しようという試みもとても良いと思った。これからも頑張りたい。
- ・ Amaletiの活動がとてもすてきだと思いました。お店を出店するために自分たちで考えて準備してきたことは、今後社会に出ても役立つと思います。また、アフリカの子どもたちの生活やカカオ農家の苦悩など、この学習を通して学んだことを忘れずに、日々の生活の中でも意識していけたらいいと思いました。
- ・ 大学生である自分にとって、新しい視点を発見することにつながる素晴らしい発表でした。ありがとうございました。カカオの生産からその使い道について、よく調べられているということが伝わってきました。これからの活躍にも期待しています！！
- ・ 子どもは学校に行けず、カカオ農家で働くしか選択肢がなかったり、病気になっても自己責任であったりというカカオ農家の現状をしっかりと理解していて素晴らしいと思いました。このようにカカオ農家の現状が厳しいものだと私は理解できていなかったのも今回知ることができて良かったです。
- ・ チョコレートの値段の違いから、今回の活動を始めるのはすごいと思った。とても良い点に着目できていると思った。これからは、アフリカの人たちを助けられるような輸入手段を用いて生産された商品を購入するように心掛けたいと思った。
- ・ 私も小学校や中学校でアフリカでのカカオ豆栽培の問題について学んだことを思い出しました。実際に、多くの人と関わり自分たちに出来ることは何か考え行動を起こした皆さんの姿に私もとても勇気づけられました。とても勉強になる発表をありがとうございました。
- ・ チョコレートの値段が違うという、普通に生活していればなかなか気づかないことから授業を発展させていてすごいと思いました。アフリカのカカオ農家は過酷であるというのは聞いたことはありましたが、ここまでとは思っていなかったのも、これを機に知ることができて良かったです。

- ・ チョコレートの値段という身近な話題から調査を広げ、カカオ農家の現状という国際的な視点に繋がっていく素晴らしい研究だと思いました。私も普段の買い物の際に意識して値段に目を向けていきたいと考えるきっかけになりました。
- ・ 「買い物は投票」というタイトルの下、カカオ豆生産者の現状を知りそれを解決するためにフェアな価格で販売しようとしているのがいいと思いました。どうすればより多く売れるのかをいろいろ試しながら頑張ってください。
- ・ チョコレートの値段が物によって違うところから、学習の幅を広げ、チョコレート農家の現状やチョコレートの販売、買い物など、多岐にわたる学習をしていて素晴らしいと思いました。このように、一つの物事から学習を広げ、より深く物事を掘り下げていくのはとてもよいことです。発表の内容に深みがあって聴いていて興味深い内容でした。
- ・ 普段私達が見かけているチョコレートの値段が違うことから、チョコレート製造の過程におけるカカオ農家の実態を調べたり、自分達自身でお店を作ったりするなど行動力・思考力が素晴らしいと思いました。また、お店の名前も由来からセンスが良いと感じました。
- ・ チョコレートのでき方について興味を持ったことは、国際間における経済格差の現状を知ることができるいいきっかけだったと思います。実際にどうしたら現地の農家さんを助けられるかを考えてお店を出すなど活動できていて行動力があって素晴らしいと思いました。
- ・ フェアトレードやレイズトレードについて深く学ぶことができました。「買い物は投票」という言葉が特に印象に残っています。私も今後チョコレートを買うとき、原材料はどこからやってきているのか、どうして値段が違うのか、原材料を生産している現地の方々は労働に見合った賃金を受け取れているのか、想像力を働かせて、どのチョコレートを買うか判断したいと思います。
- ・ チョコレートの値段の違いから、興味関心を広げてアフリカの労働環境の実態について細かく調べられていてよいと思いました。教科書には載っていないようなことをたくさん学べました。すごくよい発表でした、ありがとうございました。
- ・ 私たちが日常的に行う買い物という行為が、生産者の暮らしに直結していることを学びました。消費者という立場で買物をするとき、特にチョコレートのような加工食品を買うときには生産者のことを意識することが少ないと思います。特にカカオの生産地であるアフリカのような遠い場所については想像することが難しいです。今回発表を聞いて、消費者と生産者の暮らしの関係性についての関心が高まりました。今はちょうどバレンタインの季節なので、チョコを購入する前にそれが誰によって生産され、どのような経緯で私たちのもとに届いているのかを考えてから購入したいです。
- ・ 多くの方が大好きでおいしいチョコレートについてカカオから調べることで、チョコレートだけでなく、それらを育てているひとたちが困っているという事がよくわかりました。買い物は投票ですというキャッチフレーズにとっても感動しました。買物の仕方次第でアフリカの人を救う事ができるのだと実感しました。
- ・ 身近に普通にあり、安い値段で手に入るチョコレートが過酷な労働を強いられている同じ年代の子供たちの頑張りで作られていることを知り、現地の人々を少しでもサポートするために自分たちで何ができるか考え行動していることがとても素晴らしいことであると思い、それらの少しの思いやりがたくさんの人を救っているのだと思いました。
- ・ 学校生活の中で抱いた疑問を大切に、その疑問から探求していく態度が素晴らしいと思いました。カカオ農家の現状を調べ、そこで問題になっていることを調べ、アフリカのカカオ農家で困っている人をサポートするための取り組みを実際に行っていて素晴らしいと思いました。
- ・ 二種類のチョコレートの値段の違いから、カカオについて、チョコレートになるまでの過程などを学び、実際に商品などを販売したという行動が素晴らしいと感じました。私も大学で、パーム油の現状について学びました。そこでは、現地の森が企業によって切り開かれ、そこに元々住んでいた民族の生活が脅かされているという内容でした。世界にはこのような現状が多く存在していると思います。発表を聞いて私たちの生活が現地の方々の生活に影響していることを意識し、自分達のできることから始めていくことが重要だと改めて感じました。
- ・ フェアトレードの試みがとても素敵だと思いました。ここ日本からでも買物の仕方を考えるだけで遠くの国の人々の助けになると考えると、どんな人でも、取り組みやすく、とてもよい活動だと思いました。今年のバレンタインはフェアトレードチョコを買ったり、使ってお菓子を作ったりしてみたいと思います。素敵な発表ありがとうございました。
- ・ チョコレートの値段の違いから自分たちで考えて様々な活動を行い、私たちが普段行っている「何かを買う」という行為が、他国の労働環境に良い影響も悪い影響も与えることになるという自分たちの考えを見出しており、素晴らしいと思いました。またこの活動はSDGsの目標のひとつに関わると思ったので、これと絡めて活動していくという方法も良いのではないかと思います。
- ・ 私は皆さんが活動の中でただネットや人から知り得た情報で満足するのではなく、実際に「Amaleti」で「RaiseTrade」のチョコなどを使ったビーガンクッキーといったお菓子を販売しアフリカの農家の方々に支援するという、積極的な活動に取り組んでいることが印象的でした。また、「買い物は投票」という言葉が印象に残り、日常生活の中で何気なく手に取っている商品について、原材料を生産する農家の方々の支援につながるのかという点に着目し、考えていきたいと感じさせられました。発表ありがとうございました。大変勉強になりました。

- ・ 「消費と生産の循環が、生活を支え豊かにする」2種類のチョコレートを食べ、同じチョコレートなのに値段の違いがあることに疑問を持ちカカオ豆からチョコレートにできる過程を学習したことをきっかけに、カカオ農家の現状を良く分析していたと思います。長時間労働・自由時間と就寝時のみ会話が許されるような明らかにおかしな現状を打開するために行動をされていて素晴らしいと思いました。お店の卵や牛乳を使わないクッキーなどは幅広い世代に好まれ、多くの人が楽しむことが出来るお菓子なので素敵なアイデアでした。お店の名前・ロゴ・メニュー・看板・チラシの作成を通してマーケティング的な要素も学習に組み込まれているので一つの題材で多くの学びを得られていると感じました。皆さんの発表を聞いて再度自分の買い物を見直していきたいと思いました。
 - ・ バイヤーが買ってくれた2種類のチョコレートから値段の違いを気づき、労働者の生活について考えていた。子どもの労働についても考えていた。アフリカの農家の支援のために、お店の出店し、商品で支援していた。自分たちにできることを考えていることがすごいと思う。買い物で助けることを着目していることがいいと思った。
 - ・ 自分たちの身近なところから疑問を持ち、よく調べたことが今回の発表から伝わってきました。フェアトレードの話題はよく聞きますが、働く子どもたちの実態に焦点を当てたアプローチは新鮮でした。発表をしていた皆さんが同じぐらいの年齢だったこともあり、聞いていた人の心に強く響いたと思います。
 - ・ チョコレートの値段が異なるという日常のちょっとした気づきから探求活動のテーマを定め、活動していくというのは素晴らしいと思いました。また、カカオ農園で働く子供の悲惨な状況を学び、自分たちも実際に商品を買って寄付するなど、状況を改善しようとする消費者としての当事者意識が良いと思いました。
 - ・ チョコレートを例に出し、私たちに身近な問題がわかりやすく取り上げられていて、非常に良いと思いました。製品が2つ紹介され、価格の差について、まず考えさせられました。また、発表を通して、過酷な労働環境を知り、私自身の買い物の選択で、少しでも力になりたいと思いました。
 - ・ カカオ農家の現状についてよく調べられていてすごいと思った。どう支援するのかと思ったら自分たちでお店を出しちゃう。驚きました。その後もインタビューをしたり、商品名を考えたり。無事に完売できてよかったと思います。これから物を買う時は安さだけで決めるのではなくて、raisetradeを意識してみようと思いました。
 - ・ 「買い物は投票です。」という言葉が特に印象的でした。自分たちが日常で行う買い物と結びつけて、何をかうかによって人を苦しめることができってしまうという意識をもっと多くの人に持ってもらえるように今後も頑張ってください！応援しています。
 - ・ いいづな学園グリーン・ヒルズ小学校3学年・4学年の発表である買い物は投票！を楽しませていただきました。自分たちが普段している買物がこんなにもいろいろな影響を与えるのだと再確認することが出来ました。普段の買い物にも気を配りたいと思います。
 - ・ 発表の際に現状の問題点をしっかりと理解できるように伝え、さらにはその問題の解決策などが自分たちの身近なものであることを提示しておりとても理解しやすかったです。さらに聞いている側に問いかけるような形であったのもとても良かったと思います。
 - ・ 商品を買うこと買わないことを選択することで現地の人たちを楽にさせてあげることができ、苦しませることができるというのは中々ない視点でしたとても面白かったです。買い物は投票であるという言葉はなかなか刺さりました。
 - ・ 3,4年生がチョコレートの生産過程を学び、児童労働や低賃金の問題に気づいたことは素晴らしいです。さらに、その学びを実際の行動につなげ、善光寺びんずる市でフェアトレード商品を販売し、収益を寄付するという取り組みは、多方面に社会に貢献していて素晴らしい。「買い物は投票」という考え方を学び、行動に移す経験は、今後にも影響する貴重な経験だと思います。この体験を活かして、日々の学習を頑張ってください。
 - ・ 面白い観点の興味深い発表だと思いました。私にはなかった視点で、言われると確かにと思う、気付かされるような、驚かされるような発表でした。その探求力を磨いて、自分の考えを大切に発信してほしいです。
 - ・ チョコレートの裏側についての学習活動のお話を聞いて、消費者である私たちが何をかうかによって、生産者を助けることができるとわかった。これからもフェアトレードのような学習を積極的に取り組んでもらえるとよいと思う。
- 〈教職員のみなさんへ〉
- ・ 発表をお聞きする中で、数年前に小学6年の総合的な学習の時間にフェアトレードを題材に学習に取り組んだことが思い出されました。当時は、コンビニに売っているフェアトレードチョコから学習を始めました。活動として、スーパーでPR活動を計画しましたが、受け入れてもらえるところがなく、校内でのPR活動に切り替えました。それに対し、グリーンヒルズ校の子どもたちは近隣のお菓子屋さんとタイアップして実際にお菓子を販売し、売り上げをチョコ農家の支援に寄付したとお聞きして驚かされました。小学中学年でも、こんなダイナミックな活動ができるんだと。日頃は消費者である子どもたちが、販売者になることで売る行為を自分事ととらえ、新たな視点で探究するきっかけにもなると感じました。ありがとうございました。